

IX 浴衣着付

課題: 「スピードィーな浴衣着付」と「モデルに似合わせたヘアスタイル」を自由にデザインする。

出場資格: 愛知県内の美容組合員及び従業員（保健所へ従業員の届け出がしてあること）、非組合員、美容師免許の有無は問わない。

※出場申込者は美容所に所属し、且つ美容業に従事していること。

※女性モデル1名に対し、施術者2名までのチーム参加を可とする。

競技時間: 浴衣の着付け、帯結び、ヘアセット・・・40分

※着付け、帯結び、ヘアセットの順番は問わない。

※観客がいる状況での作業となる為、着付け時のモデルの肌着は見えても支障のないもの着用すること。

競技に関する制限及び禁止事項（違反した場合は、減点もしくは失格となることがあります。）

禁止事項

- ①競技中、観客・チーム以外の選手同士又はモデルと会話等をしてはならない。
- ②競技中、用具の貸し借りをしてはならない。
- ③競技中、他の選手に迷惑をかけるような言動、及び監視委員の指示に従わない等の行為は、退場を命じることがある。
- ④モデルは美容あいちから提供されるケープを着用しなければならない。
- ⑤モデルはいわゆるプロモデルではなく、美容師、大学生、専門学校生、会社員等とする。
- ⑥モデルは競技中選手の手助けをしてはならない。
- ⑦競技終了後、選手はモデルに一切触れてはならない。（着崩れ度合いも採点対象とする）
- ⑧帯のアクセサリーをつけることは可能だが、競技時間内に飾り紐や布地等で作成されたものみとし、既製品の使用は認めない。
- ⑨ヘアアクセサリーをつける場合は、競技時間内につけなければならない。また、ヘアスタイル（出来上がり）の1/3以上を覆ってはならない。
- ⑩助手の使用は一切認めない。（競技用具の搬出入のアシスタントは、控室入口で手渡しすること。）

制限事項

- ①選手の服装は、競技に相応しいものとし、上衣は白いもの（色、柄は禁止）、下は黒又は濃紺のスカート又はスラックスとする（ミニ丈は禁止）。靴は、ヒールの低いものとする（ブーツは不可）。

準備事項

- ①モデルへのメイクは事前に済ませてくるものとする。
- ②ヘアセットの仕込は髪を完全に乾かしダウンスタイルにしておく。
- ③肌着着用後、競技を始める。

その他の注意事項

- ①電源は1人1.3kWまでとし、コンセントは1口用である。（2口用コンセントは禁止する。）
- ②控室で電源の使用は禁止する。
- ③競技時間内に出来てないもの（クリップの取り忘れ等）は未完成とし、審査はしない。

競技用具の準備（選手が準備するもの）

- | | | | | | |
|------------------------------|------------|--------------|-----------|-----|-------|
| ①浴衣 | ②帯（兵児帯でも可） | ③肌着（肌襦袢・裾よけ） | ④下駄 | ⑤腰紐 | ⑥伊達巻き |
| ⑦前板（コーリンベルト使用可） | ⑧衣装敷（紙） | ⑨風呂敷 | ⑩巾着またはバッグ | | |
| ⑪ヘアセット用具一式（仕上げのピン・ブラシ・スプレー等） | ⑫ヘアアクセサリー | | | | |